

＜闇のわざを脱ぎ捨てる＞

ローマ13：11～14



明治初期、キリスト教禁止が撤廃されて福音が自由に伝えられるようになった。
イエスキリストの救いのメッセージは「キリストの香り」を放つ人々によって伝播した。

◆人は、言語・聴覚・視覚の3つから情報を得る

言葉で伝わる	言語情報	7%
話し手の声や話し方	聴覚情報	38%
話し手からにじみ出る雰囲気	視覚情報	55%

誰かに何か伝達される際、93%は言語以外のものが占めている。

神に感謝します。神はいつでも、私たちを導いてキリストによる勝利の行列に加え、至る所で私たちを通して、キリストを知る知識のかおりを放ってください。私たちは、救われる人々の中でも、滅びる人々の中でも、神の前にかぐわしいキリストのかおりなのです。

Ⅱコリント2：14, 15

無条件で救われた恵みを味わって毎日生きている。

これがクリスチャン自身を生き生きとさせる言動力。

今の世はいつまでも続かない。終わりの時が必ず来る。

イエス様は世の終わりについてはなされた。「婚礼に招かれた10人の乙女」
だから、目をさましていなさい。あなたがたは、その日、その時を知らないからです。マタイ25：13

あなたがたは、今がどのような時か知っているのですから、このように行いなさい。あなたがたが眠りからさめるべき時刻がもう来ています。というのは、私たちが信じたころよりも、今は救いが私たちにもっと近づいているからです。【11節】

夜はふけて、昼が近づきました。ですから、私たちは、やみのわざを打ち捨てて、光の武具を着けようではありませんか。【12節】

昼・・・暁を意味する。ギリシャ語で「ヘーメラ」

夜明け直前(暁)が、一番闇が深い時間帯

「やみのわざを打ち捨てて」→「やみのわざを脱ぎ捨て」新改訳2017年版
悪習慣をゴミのように捨ててしまえ！

主に喜ばれることが何であるかを見分けなさい。実を結ばない暗やみのわざに仲間入りしないで、むしろそれを明るみに出さなさい。

エペソ5：10、11

神は、私たちを暗やみの压制から救い出して、愛する御子のご支配の中に移して下さいました。

コロサイ1：13

闇のわざを脱ぎ捨てた後に着るのは、キリスト。

主イエス・キリストを着なさい。肉の欲のために心を用いてはいけません。【14節】

*初期のキリスト教神学者、アウグスティヌスの回心